

【東京都立多幸湾公園】 事業計画書

申請年月日 令和7年12月17日

団体名	東京都神津島村	
代表者氏名	東京都神津島村長 前田 弘	
所在地	東京都神津島村 904 番地	
電話番号	04992-8-0011	
担当者名	所属： 産業観光課	氏名：

※この書式のほかに事業計画書の概要版を添付すること（A4判2枚程度、様式任意）

I 事業方針

- 1 管理運営に対する基本方針について
 - (1) 管理運営に対する基本的考え方と重視する視点
 - (2) 申請者のノウハウを活かした業務展開

II 事業計画

- 1 人員配置計画
 - (1) 人員配置計画（様式5-2）
 - (2) 適切な管理運営を行うための人材の確保と職員の技術・能力向上への取組
- 2 運営計画
 - (1) キャンプ場の役割と事業展開
 - (2) 閑散期対策への取組
 - (3) 質の高いサービス提供への取組
 - (4) ニーズ把握及び満足度の調査
 - (5) 環境教育等業務
 - (6) 施設の広報に関する取組
 - (7) 地域連携や地域振興、関連施設との連携への取組
 - (8) 業務効率化への取組
 - (9) その他の取組
- 3 管理計画
 - (1) 適切な維持管理を行うための取組
 - (2) 事故の防止や発生時への対応、自然災害等のへの緊急対応
 - (3) 宿泊者の安全性、快適性の向上に向けた取組

III 収入・支出計画

- 1 総括表（様式5-1）
- 2 支出計画積算内訳
 - 利用料金収入
 - 支出計画
 - (1) 人件費
 - (2) 光熱水費
 - (3) 消耗品費等
 - (4) 役務費等
 - (5) 委託費
 - (6) その他の経費

I 事業方針

1 管理運営に対する基本方針について

(1) 管理運営に対する基本的考え方と重視する視点

①地元自治体の政策との連携

神津島村では島づくりの基本方針を「島ならではの観光・交流産業が育つ活気のある島づくり」としている。

村の方針に基づき、観光来島者、多幸湾公園ファミリーキャンプ場お客様へのおもてなしを重視し、施設で働く一人ひとりが利用者のニーズに合わせて、お客様に来てよかった、また来たい、と思ってもらえるようなサービスの提供を行い、来島者、利用者満足度をあげていくことを目指す。

②地域の資源および人材を活用した体験サービスの提供

貴重な動植物を育む豊かな島しょの自然環境を良好に保護、保全すると共に、自然に対する関心を高め、都民の環境に対する意識を育てることを目指す。そのため、施設周辺の植物等の適切な管理・維持を行い、海岸又自然を生かした自然の中で、自然研究などを行う健全なリクリエーションの場として、また、日帰りや宿泊いずれの利用も楽しめる自然公園施設として管理運営を行うものとする。

神津島の海、山に恵まれた自然を多くの来島者に楽しんでいただくため、観光協会などの地域団体と連携し、天上山、星空など、神津島の特色を利用した神津島でしか体験できない自然教室を実施する。食事では、郷土料理や地魚など、神津島でしか味わえない食を楽しんでもらい、お客様とのふれあいを大切にする。

③自然災害や事故などの対応に不可欠な地元関係機関との連携

自然災害や事故に備え、地元警察や消防など関係機関との緊密な連絡体制を構築し、日常的な備えを万全なものとする。事故・災害発生時には連絡体制のとおりに対応し、的確に速やかに利用者の安全を確保する。

応援要請など早急に対応できるように災害緊急連絡網を作成し、村役場、東京都に報告する。

(2) 申請者のノウハウを活用した業務展開

①前期指定管理期間の総括

令和4年度利用者数 664 人、利用者収入 238,989 円、5年度 1611 人、1,630,040 円、6年 2640 人、2,671,460 円とコロナ禍後、着実に利用者が増加し、お客様満足度が高いアンケート結果であった。

令和8年度まで改修工事による影響が予測されるが、令和9年度からは制約なく営業が再開されるため、実績を活かした企画と利用者目線で快適な施設運営によるサービスの向上、安全管理を徹底していく。

②前期指定管理期間の実績を活かせる事項

令和5年度に実施した星空観察会が好評であったことから、これまでの竹芝からの船を含めたツアー型から、宿泊者向けの着地型観光アクティビティの企画を増やし、利用者増となるような取り組みを行いたい。

③前期指定管理期間の反省点とその改善に向けた取組

コロナ禍を経て、コロナ前には及ばないが、利用者数、利用料収入も増加傾向にある。しかし、多幸湾キャンプ場の SNS などを活用した情報発信、各関係機関や東海汽船(株)の協力を得て当施設の周知を行う予定であったが、従業者不足等で計画どおりの実施が困難であった。今後は、令和7年度から神津島観光協会が実施している着地型アクティビティを活用し、島外者を対象とした企画発信を、観光協会との協力で年間を通じて集客のための取組みを展開していく。

II 事業計画

1 人員配置計画

(1) 人員配置計画（様式5-2）

(2) 適切な管理運営を行うための人材の確保と職員の技術・能力向上への取組

キャンプ場を運営するにあたり、人員配置は職員1名、会計年度任用職員事務員2名、会計年度任用職員清掃員等作業員4名、夜間警備員2名、計9名で実施していく。またその他繁忙期など必要に応じ作業員を募集し人材を確保する。

欠員が生じた場合には運営に支障を来さないよう、人員確保には神津島村自主放送テレビにて文字放送による募集の掲載、村内防災無線での募集を行い早急な人員確保に努める。

職員の技術・能力向上への取組では、村役場など地元関係機関との連携を行い、村役場で実施が予定されている消防・防災訓練や研修会などに参加し職員の能力向上に努める。

2 運営計画

(1) キャンプ場の役割と事業展開

キャンプ場の役割として、ホテルや旅館などの宿泊施設とは異なり、現代では経験するとこない、炭や薪の火おこしでの調理体験の提供、エアコンなどがなく、現代では少し不便と感じながらも生活し自然と一体化を楽しんでもらう一方で、利用者には気持ちよく宿泊してもらうために村役場や観光協会と連携し情報収集に行い利用者の立場に立った充実したサービスを提供していく。

また、利用者には神津島でしかできない体験をしていただくため、自然の中にある宿泊施設として、地元関係機関の協力を得ながら、島の海、山の自然を活かした自然教室を企画し、利用者に提供していく。加えて、自然とあわせて島の特色である島の文化を活かしたプログラムを提供していく。

(2) 閑散期対策への取組

気軽にキャンプを楽しんでいただけるよう、11月～2月の閑散期にはデッキテントサイト利用料金を半額にてお客様に利用してもらえようように利用促進の取組を行う。また、島外利用者のみならず島内においても集客を取り込めるように、神津島村自主放送テレビへの文字放送で情報の発信や地元広報誌「広報こうづ」へ掲載を行い広く周知する。また、SNSを活用し情報発信を行っていく。

(3) 質の高いサービス提供への取組

1. 園内の情報提供

チェックイン時には施設利用時間や注意事項を口頭や受付にて掲示して、情報提供を行う。また、その際には利用者の状況に合った情報を提供するため、交流に努める。

2. 公園、施設の開放

地元の各学校、高齢者施設、住民や観光客への公園施設の開放、日帰りバーベキューなどの要望にも宿泊者との兼ね合いを調整しながら、出来るだけ要望に応える。

3. 接客接遇対応の徹底・心をこめた接客

電話対応マニュアル、接客マニュアル、受付マニュアルに沿った対応をし、職員の資質向上に努める。

4. 救命技能の習得

救命技能を習得するため、防災訓練や消防団訓練などに参加し、スタッフ全員が対応できるようにする。

5. 売店の実施

売店では薪や炭、着火剤、軽食類、虫よけスプレーなどのほか、神津島限定のお土産など、お客様からの要望に耳を傾け内容を常に精査し販売していく。

6. 衛生管理

貸出用の食器類の衛生管理を守るため、お客様が洗浄され返却してきた食器類を再度、洗浄してから次の人に貸出しをする。

7. 利用者にとって魅力ある質の高いサービスを提供

自然教室などを行う際、地元関係機関との連携を行い、利用者が自然に触れ、体感し自然の重要性を得られる機会になるよう自然教育活動を行っていく。

島外対象の自然教室では、神津島でしか味わえない、出来ないことを実施またアピールし、食事では地元でしか味わえない料理をできるだけ提供し、お客様とのふれあいを大切にす。

島内対象の自然教室では小学生を対象に神津島の食文化、歴史など地域に根ざした教室を実施する。

自然教室については、計画を基本にしつつ、参加者数・参加者層の結果を見て必要に応じ実施時期や内容の調整をしながら実施していく。

8. 情報の発信

多幸湾公園の様子を広く周知するため、自然の情報、季節に応じて森や山の様子、花の開花情報や海の様子など、主に自然の中で季節を感じられるものについて、情報を収集し SNS などを活用して自然情報を広く周知する。

(4) ニーズ把握及び満足度の調査

1. 多様な利用者の多様なニーズに的確に応える

多様な利用者の多様なニーズに的確に応えるため、常に利用者の要望などを聴

取、把握し管理運営に反映させる。また、利用者に公平、適切、かつ要望に対して出来る限り対応する。

外国人観光客が増加している中、スムーズな対応の実現に向けて、英語表記による宿泊時の利用方法や注意点の説明で、滞在中は安心して利用いただき要望などの把握に努める。

2. アンケートの実施

お客様にアンケートを協力してもらい、内容の精査を行い利用者の要望、意見を把握していきます。特にアンケート欄の自由回答項目である「ご意見あればお聞かせください」項目を常にチェックし、お客様の声を反映させていくように努める。

アンケート回収率をあげるため、アンケート後に神津島オリジナルノベルティの配布を行う。また、お客様に直接お声かけしアンケートへの協力依頼をする。

3. ニーズ把握・事故防止

お客様に積極的にお声かけし、現場での要望や質問など把握する。会話の中で今後の予定をお話してもらうことにより、お客様のニーズを把握する。

島での事故を未然に防ぐため、補修や工事箇所など危険箇所を村役場、地元関係機関より情報収集を行い、有意義な滞在にしてもらうよう努める。

4. 職員ミーティングの実施

現場でのお客様からの声、電話での問い合わせ、回収したアンケートなどから利用者の要望、苦情について毎朝の勤務者ミーティングにて情報を共有し、対応方法を明確にして、管理運営に反映させていく。

(5) 環境教育等業務

1. 環境に優しい取組

エネルギー消費を減らすことを意識し、夏季のエアコン使用温度を熱中症対策と鑑みながら温度設定を行う。また、コインタイマー式の選択機、乾燥機を使用し電気料の節減、ソーラー発電を活用していく。

施設案内に必要な案内用紙などの配布をできるだけ控え、お客様のスマートフォンなどの電子機器へ撮り込んでもらえるように声掛けの実施、ペーパーレスを推奨していく。

2. 環境保全への取組

自然と共生してきた島の生活を配慮し、できるだけ自然を生かした環境配慮型施設として景観を意識し木材使用するなど施設内修繕など運営していく。

3. 環境教育への取組

自然教室では、神津島の天上山散策などの自然を体感する自然体験活動や星空保護区である地域性に特化した星空観察など企画を行っていく。

(6) 施設の広報に関する取組

1. キャンプ場の PR 活動、宣伝効果の向上を図る

多幸湾ファミリーキャンプ場ホームページの他、多様なコンテンツを活用し、利用促進のため宣伝効果を図る。

ホームページを各関係機関にリンクしていただくことで、幅広い PR に取り組む。

また、こまめなホームページの更新による情報発信を意識し、幅広い世代に向けた、施設の情報や身近な情報、イベントなどの最新の情報を発信する。

2. パンフレットなどの配布

都内などで行われる村参加イベントや村内イベント時には、PR 活動の場としてパンフレット配布やパンフレットを置いてもらうなど PR 活動を行う。

3. 多言語対応

外国人観光客が増加している中、メールや電話などの外国語での問合せに対してスムーズな対応に向けて、自動翻訳機等を活用し対応する。

(7) 地域連携や地域振興、関連施設との連携への取組

1. 地域連携、地域特性を活かしたイベントの開催

各関係機関、地域団体と連携し、地域特性、地域資源を活かした自然教室やイベントを開催する。(天上山、星空、歴史、文化、郷土料理など)

自然教室では神津島ならではの地元のものを使ったイベントなどを企画し、実施していく。

2. 村の宿泊施設との連携

台風、大雨などの荒天時には近隣の村営施設（日向ロッジ）を緊急避難施設として活用する。

3. 神津島村他部署との連携

神津島村と連携し、利用者に合わせたダイヤで村営バスを運行する。

(8) 業務効率化への取組

1. 経費の削減

施設の修繕については、廃材なども利用できるものは利用して修繕費の削減を図る。また、職員やスタッフにて修繕可能な場合には自前での実施に努める。

2. 連絡案内板の設置

サービスセンター内で船便の発着時刻、就航する入出港場所の情報掲載、村営バスの時刻表案内板を利用者の見えやすい場所へ引続き設置し、お客様からの問合せ減少による業務効率化とお客様の利便性向上を図る。

3. 光熱水費の節減

コインタイマー式の洗濯機、乾燥機を使用し使用時間による電気料の節減、ソーラ

一発電の活用により光熱水費の節減に努める。また、夏季の冷房による室内温度は熱中症対策と鑑みながら経費の抑制に努める。

4. 薪用木の確保

売店販売用の薪の材料確保については、民地で不要になった伐採木を無償提供してもらい賄い経費の節減を図る。

(9) その他の取組

1. 電子情報の取り扱い

個人情報及び機密情報に関わる電子的な情報を保管する場合、セキュリティー確保したサーバーに保管する。

2. 秘密の保持

個人情報及び機密情報、業務の履行に関して知り得た情報は守秘義務により業務終了後も厳守する。

3. 個人情報保護の取組み

個人情報の取り扱いには十分に配慮し、施設申込書として記入していただいた用紙などは漏洩、紛失、棄損のないように管理する。

また、東京都個人情報の保護に関する条例に従って、個人情報を適切に扱う。

3 管理計画

(1) 適切な維持管理を行うための取組

1. 事故を未然に防ぎ、サービスの基盤を維持する

利用者が施設を安全に、かつ安心して使用できるようにするため、施設の老朽箇所や破損箇所を早急に発見し、速やかに補修を行って事故を未然に防ぎ、サービス基盤を維持する。

2. 日常の衛生管理

日常の衛生管理として、サービスセンター内清掃は職員が行い、キャンプ場は清掃員が景観維持も含め実施する。レンタル品や食器類は返却後洗浄・消毒を実施。

3. 保守点検の取組

各保守点検業務については、専門業者に委託契約にて依頼し、補修、修繕が必要となった場合には早急に対応する。また費用のかかる修繕において支庁と相談の上、実施する。

(2) 事故の防止や発生時への対応、自然災害などへの緊急時対応

1. 事故防止対策

事故の防止対策として、職員による巡回により危険箇所、破損箇所を早期に把握し、

受付時に利用者へ説明をして、安全に利用できる環境を整える。また、危険箇所、破損箇所については早急な対応をする。

2. 防災訓練の実施

キャンプ場勤務者で、年間3回の災害発生時、緊急時を想定した、避難誘導訓練や初期消火訓練など防災訓練を実施する。

3. 事故及び自然災害など発生時の緊急体制確保

緊急時の対応として、緊急連絡表の作成、災害時対応マニュアルなどを常に見直し、早急に対応できる体制を整える。

4. 関係機関との連携

村役場や地元警察、消防など関係機関との連絡体制を構築し、日常的な備えを万全なものとした上で、事故や災害発生時には各機関と的確に速やかな情報共有を行い、利用者の安全を確保する。

5. 地域施設の活用

台風や大雨などの荒天時には近隣の村施設（日向ロッジ）を緊急避難施設として活用する。

6. 防災マップの設置

防災マップをサービスセンター内の見えやすい場所へ掲載し、避難場所を利用者へ周知を行う。

(3) 宿泊者の安全性、快適性の向上に向けた取組

1. 宿泊者の安全を守る

危険生物（毛虫、ムカデなどの害虫）の駆除、対応などについては発生時期を考慮して薬剤散布を行い利用者への被害を未然に回避する。

また、ムカデなどの害虫に刺されてしまったことを想定し、応急処置の仕方を勤務者全員で共有し、利用者への案内を行う。診療所への受診が必要な場合には、手配、送迎を行う。

2. 利用者の病気や怪我等への対応

病気や怪我等などには早急な対応を行い、病気や怪我等の具合が大きい場合には診療所へ連絡して指示を仰ぐ。診療所への受診が必要な場合には、手配、送迎を行う。

3. 宿泊者への情報提供

台風などの荒天が予想される場合には、来島前のお客様へ事前に情報の提供を行い、安全の確保をする。

また、夏季の各海水浴場の遊泳状況の情報提供による安全を図る。

4. 規模に応じた受入れ

施設の規模に応じた受入れを行い、宿泊の方へ快適な滞在を図る。

5. キャッシュレス決済

施設内の売店購入や宿泊料金支払いの際、キャッシュレス決済を促し、ストレスフリーな会計による快適を図り、利用者のお客様満足度向上に努める。

6. 除菌の徹底

不特定多数の利用者が触れる場所では、引続き除菌の徹底を行います。

		日時	件名	内容	募集数	応募数	参加数	備考
1	島外	10月	神津島エコツアー	ファミリー、カップル向けにアクティビティガイドの案内のもとに実施。 ※観光協会体験アクティビティから検討	6			着地型観光アクティビティ(天上山トレッキング、星空観賞会、釣り、島さんぽ、)チェキ会in神津島、黒曜石入りキャンドル作り)
2	島外	11月			8			
3	島外	12月			6			
4	島外	1月～3月			12			
5	島内	6月	神津小2年生 じゃがいも掘りと焼きじゃがいも体験	畑のじゃがいもを掘って、焼きじゃがいもに塩やバターを使いオリジナルクッキングを楽しんで食します。	20			★ネイチャービンゴ 焼きじゃが(バター)
6	島内	9月	神津小4年生 テント張り体験とじゃがいもを使った料理体験教室	キャンプ場サイト内でグループに分かれ、互いに協力し合いテント張りした後、収穫したじゃがいもクッキングを行います。	20			ご飯・スプーン持参で ★カレー作り ★テント張り
7	島内	11月	神津小1年生 やきいも作りとおいしいお水をのみにいこう体験	さつまいも掘りをしてそのいもを焼き芋にして食べ、東京の名湧水57選である「多幸湧水」まで森の中をお散歩をします。	20			★焼き芋(洗って、くるむ) 森の中を下りて湧水へ
8	島内	12月～2月	神津小3年生 あぶらき作りとネイチャービンゴ	キャンプ場で収穫したさつまいもを利用して郷土料理であるあぶらき作りと自然を楽しみながらゲームをします。	20			★ネイチャービンゴ ★あぶらき作り (芋つぶすまでの間にゲーム)
9	島内	1～2月	神津小5年生 多幸湾公園ファミリーキャンプ場で星空を見上げよう	キャンプ場多目的広場にて星空ガイドによる観賞会を行います。 ※こうづしま観光公社と連携開催	20			★豚汁提供
10	島内	1～2月	小学校6年生 お泊り会	小学校生活の最後の思い出づくり ※星空観賞、テント宿泊、クッキングなど	20			★明日葉ピザ
合計					152			

(別紙)

勤務ローテーション

役職	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	備考									
	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月										
所長																																									
総合職		☆	☆	☆			☆	☆	☆	☆	☆			☆	☆	☆	☆	☆			☆	☆	☆	☆	☆			☆	☆	☆	☆										
総合職					☆							☆								☆						☆															
総合職						☆						☆									☆							☆													
清掃作業員																																									
清掃作業員																																									
清掃作業員																																									
清掃作業員																																									
夜間警備員																																									
夜間警備員																																									

※ ☆責任者 管理事務所滞在、出勤

人員配置計画書等

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他 （具体的に）		
配置人員	所長	責任者	神津島村役場 産業観光課長	○		—		37.5 h	
	総合職	事務及び公園窓口等	神津島村役場 産業観光課	○		—		37.5 h	
	総合職	事務及び公園窓口等	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		37.5 h	
	総合職	事務及び公園窓口等	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		37.5 h	
	総合職	事務及び公園窓口等	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		37.5 h	
	清掃作業員	清掃・管理作業	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		37.5 h	
	清掃作業員	清掃・管理作業	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		37.5 h	
	清掃作業員	清掃・管理作業	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		40 h	繁忙期のみ
	清掃作業員	清掃・管理作業	神津島村役場 産業観光課 会計年度任用職員	○		—		40 h	繁忙期のみ
業務委託	夜間警備員	夜間巡回警備 事務所管理		—	—	○		25 h	睡眠、休憩時間除く
	夜間警備員	夜間巡回警備 事務所管理		—	—				